

緑の風 FAX版



NO. 23 2020年10月17日 JR東労組

JR 東労組ホームページ

雇用と職場を守る闘いに決起するJR東労組に対する

誹謗中傷を許さない!

JR東労働組合（ひがし労）のホームページ上に『JREL情報 ひがし労 東京 第37号』（2020年9月9日）が掲載されました。そこには、2020年9月5日、高崎労使会館で開催された「JR東労働組合第5回臨時大会」の大会宣言が掲載されており、以下の文書が記載されていました。

【JR東労働組合第5回臨時大会 大会宣言（一部抜粋）】

JR東労組は、「コロナ禍での赤字は雇用危機」「雇用を守るために黒字経営をつくる」などを題目とした職場討議資料を連続して発行している。国鉄末期の赤字と照らし合わせ雇用危機をことさらに煽り、手前勝手にあらゆる会社施策を担っていくことを提唱している。組合員に会社の諸施策を担わせ、その手土産に労使関係の修復を哀願している。

他方、「ひがし労の動きは党派によるJR東労組破壊に他ならない」とお門違いも甚だしく、ひがし労の組織力におののいている。『選択』9月号では、御用組合運動を推し進めてもなお、革マルというレッテルを貼られている始末なのだ。コロナ禍でどん底に落とされている労働者を歯牙にもかけず、会社の手先と化しているのがJR東労組なのである。

JR東労組は、不特定多数が閲覧するインターネットで、事実に基づかない誹謗中傷を行うひがし労に対して、削除や謝罪等を求める要求を送付しました!

赤字コロナ禍で懸命に奮闘している仲間に対する誹謗中傷は許せません!



要求に応じていただけない場合は、法的手段の検討に入ります!